

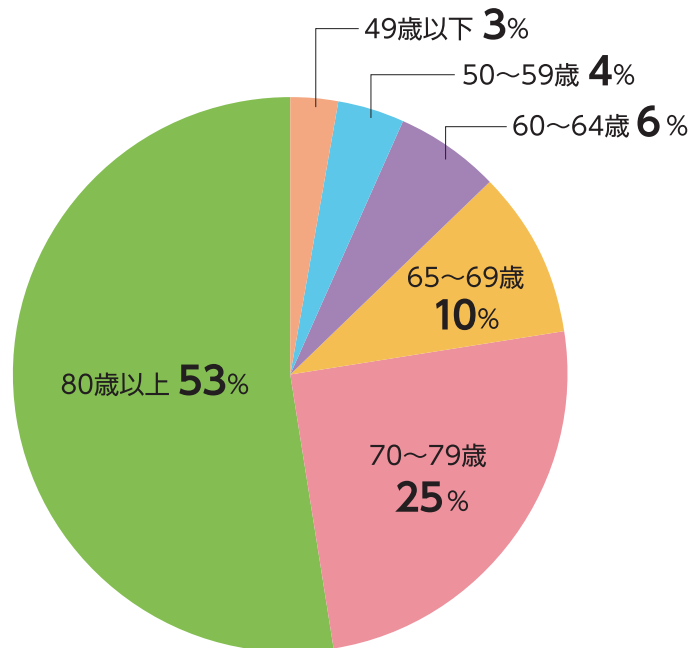
これだけ  
起きている!

# 農作業死亡事故

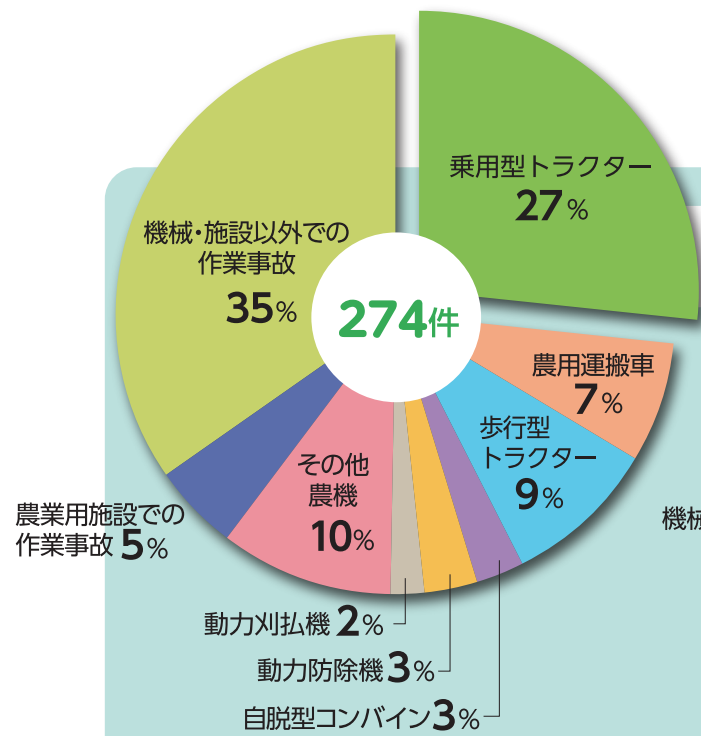
高齢者による事故が8割以上を占めています。

自らの操作技術を過信せず、余裕を持った農作業を心がけましょう!!

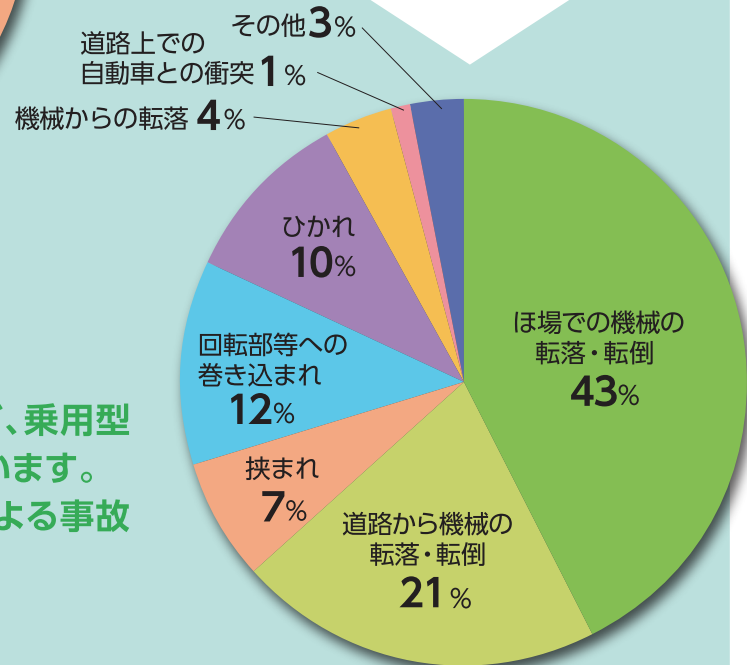
また緊急時の連絡のために**携帯電話**を持ち歩きましょう。



農作業死亡事故の内訳 (平成30年)



毎年、全国で約100名の方が、乗用型トラクターの事故で亡くなっています。  
なかでも機械の転倒・転落による事故が目立っています。



※農林水産省「平成30年に発生した農作業死亡事故の概要」より抜粋  
※小数点第1位を四捨五入しているため、合計が100%にならないことがあります

## 事故事例に学ぶ 対策

### トラクター事故防止



トラクターの事故事例 1

トラクターにあぜ塗り機を装着して、農道から1.5m下の水田に、法面角度30~35度のあぜを近道して斜めに入ろうとした。バランスを崩したトラクターは、U字溝の上に仰向けに転落。シートベルトを装着していなかったため、トラクターから投げ出されU字溝の角で頭を強打した。

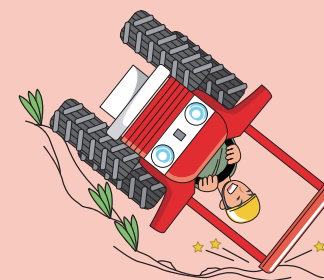


トラクターの事故事例 2

トラクターで移動中、ゆるい下り坂のカーブの手前で減速のためブレーキを踏んだ。しかし左右独立のブレーキペダルを連結していなかったため片ブレーキとなり、急旋回したトラクターは水田へ転落。トラクターから投げ出され安全フレームと水田の隙間に。幸い腰の打撲のみで済んだが、さらにシートベルトをしていれば身体を守ることができたのに…。

#### 安全キャブ・フレーム付きのトラクターを導入しましょう!!

安全装置の装備等により、農業機械の安全性は向上しています。例えば、乗用型トラクターの安全キャブ・フレームは、転落・転倒時の死亡率を1/8に抑える等の高い効果が認められています。



#### 追突事故防止!!

後方から接近する一般自動車との追突事故を防ぐため低速車マークを装着しましょう。



安全キャブ・フレームのあるトラクターでは、シートベルトを装着することで、安全域の中に身体を固定でき、転倒した際に身体を守ることができます。



安全フレーム付きトラクターでのシートベルト着用を徹底しましょう。

監修 兵庫県立農林水産技術総合センター ☎ 0790-47-2440

企画調整・経営支援部、農業技術センター農産園芸部

発行・編集 兵庫県農産園芸課 ☎ 078-362-3494

兵庫県農業機械化協会 ☎ 0790-47-1536